

大崎市立各中学校 生徒の皆様
宮城県古川黎明中学校 生徒の皆様

例年であれば、新年度が始まって約3週間が経過し、生徒のみなさんは新たな学校、新たな学年、新たな仲間との楽しい学校生活を送り、来る市中総体に向けて部活動に熱が入っていた頃だと思われます。

しかし、今年度は新型コロナウイルスによる感染症の広がりにより緊急事態宣言が発令され、感染が終息する気配はまだまだ感じられません。市内小中学校の臨時休校は約2か月間に及ぶほど深刻な状況が続いています。目に見えない新型コロナウイルスに有効なワクチンが開発されるまでにも長い時間がかかると言われていて、県内においても感染予防に努めることが強く求められていることは中学生のみなさんも知っていることと思います。

このような状況の中で、宮城県中学校体育連盟主催大会（夏季種目・陸上競技大会・駅伝競走大会・冬季種目）、いわゆる「県大会」の全ての中止が決定されました。同様に、東北中学校体育連盟主催大会（東北大会）及び全国中学校体育連盟主催大会（全国大会）の夏季競技についても中止になりました。各大会中止の第一の理由は、みなさん一人一人の命と健康を守り、安全な生活を送ることができるようにするためです。

大崎市中学校体育連盟としても、大会が開催できるかどうか市外の学校や大崎市教育委員会と何度も話し合いました。しかし、市内約3,500名の生徒のみなさんの命と健康を守り、安全を確保しながら一年間全ての大会（総合体育大会・陸上競技大会・水泳記録会・駅伝競走大会・新人大会）について実施することは難しいと判断し、中止することとしました。

この中止の決定を聞いて、これまでチームの仲間や保護者、指導者の皆様と励まし合いながら、大会での活躍を一つの目標として練習してきたみなさんは、努力の成果を発揮する場を失うことになり非常に残念に思っていることでしょう。しかし、将来ある無限の可能性を秘めたみなさんの命と健康、それと大きな危険をおかしてまで大会を開催することのどちらが大切かと考えたとき、みなさんの命と健康を大切にしたいと判断しました。

みなさんは、今回の中止に対して様々な考えや感情を持っていると思いますが、今回の決定が必ずやみなさんの将来にとって正しい判断だったと言えるよう、市内各中学校の先生方は力を合わせてこれまで以上にみなさんの学校生活を支えていきます。

みなさんは決して一人ではありません。これまで一緒に様々な課題を克服してきた大切な仲間やみなさんを温かく見守ってくれている保護者や地域の方々と一緒にこの困難な状況を乗り越えていきましょう。

みなさんが新たな目標を立て、これからも夢や希望の達成のために歩み続けていくことを期待しています。

令和2年5月1日

大崎市中学校体育連盟 会長 笹川 清治